

疫学研究のお知らせ

私達は、下記のように疫学研究を実施しております。本研究は倫理委員会の承認を得た上で、個人情報 を特定できない形で過去のカルテ等からのデータ収集を行っております。しかし、患者さんまたは代理の が 情報を使用して欲しくない場合は、これを拒否することも可能です。

・研究計画名 「ひらた中央病院およびその関連施設における医療・介護の提供の質に関する調査研究」

・研究の意義・目的

東日本大震災とそれに伴う原発災害は、福島県を中心とした周辺地域に多大な影響を与えた。高齢化に伴い、当該地域における、介護・リハビリテーションの需要は上昇傾向にあり、医療・介護・リハビリテーションのデータを総合的に解析することで、災害が住民におよぼす直接・間接的な影響を明らかにすることは住民の健康維持のために重要である。本研究は、現在まで、そして今後ひらた中央病院および周辺の関連施設における医療・介護の提供状況を他施設と共同しまとめ、今後のケアの提供および利用者の健康増進に役立てることを目的とする。

・研究対象

2017年4月までにひらた中央病院および関連施設にて医療・介護を受けた全症例。

・研究の方法

上記施設における医療・介護の提供状況をまとめ、被災状況や居住区域、居住状況、年齢、性別、病名、家族歴、既往歴、血液検査、レントゲン検査、投与薬剤、リハビリテーション記録(運動機能および基本的生体動作の測定結果)、要介護度、病院への送迎の有無などの臨床情報を用います。本研究は、探索的な研究ですが、施設間、各施設内で、医療機関への入院の頻度の差や、緊急受診の頻度の差、内服薬剤数の差など、介護およびリハビリテーションの提供の質に関わる要因を明らかにします。

・個人情報保護について 個人情報(個人が特定できるような情報)は厚生労働省の指針に従い厳重に管理します。氏名などの個人情報は収集されず、本研究固有の症例番号により連結可能匿名化を実施します。対応表はひらた中央病院で厳重に保管し、外部へは提供を行いません。収集データの利用はひらた中央病院内にて行います。本研究の研究計画書および研究の方法に関する資料については、他の研究対象者等の個人情報や知的財産保護の観点から支障がない範囲で閲覧いただくことが可能です。

- ・集計結果は然るべき学会・論文などにおいて公表の予定です。
- ・参加施設 ひらた中央病院、有料老人ホーム芝桜、グループホーム芝桜、特養さくら、デイサービスセンターひらた、デイサービスセンターさくら、三春デイサービスセンター、特養かわうち、デイサービスセンターいしかわ、いしかわ老健、いしかわりハビリテーションケアセンター、サテライト大久田リハビリテーションケアセンター、ひらたりハビリテーションケアセンター、よつば、よつば・ひらた、よつば・みわ、よつば・おの、ポプラ、訪問看護ステーションひらた
- ・参加拒否の自由 参加拒否は自由であり、随時参加の撤回が可能です。それにより不当な医療上の不利益は発生しません。参加拒否をご希望される場合は、下記にご連絡ください。
- ・本研究について、利益相反はありません。
- ・研究責任者 ひらた中央病院 内科 坪倉正治

・本研究に関する問い合わせ

ひらた中央病院 内科 坪倉 正治

〒963-8202 福島県石川郡平田村上蓬田清水内4

Tel:0247-55-3333

E-mail:tsubokura-tky@umin.ac.jp